

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立感染症研究所では、以前に「不活化インフルエンザワクチンの経鼻投与によるヒトの粘膜免疫応答の解析」のご協力者からいただいた検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を新たに実施しています。

この新たな研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この新たな研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 経鼻不活化インフルエンザワクチン接種により誘導されるヒト抗体の解析

[研究対象者]

2010年から2017年までに実施された「不活化インフルエンザワクチンの経鼻投与によるヒトの粘膜免疫応答の解析」研究に参加された方

[利用している検体・診療情報等の項目]

検体：血液、鼻腔洗浄液（研究実施後に残余として保管されていた検体）

診療情報等：年齢、性別、接種ワクチンの内容、過去のワクチン接種歴、過去のインフルエンザ発症歴

[利用の目的] （遺伝子解析研究：有）

経鼻投与された不活化インフルエンザワクチンによって誘導される抗体について、上気道粘膜および血清中の抗体の性状や機能を詳細に解析し、ワクチンの有効性に関与する抗体応答を明らかにすることを目的としています。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

上記の検体・診療情報等を、下記機関に対して、抗体遺伝子の単離と発現および抗体遺伝子の情報解析の実施のために提供します。

〔主な提供方法〕 ☐直接手渡し ☒郵送・宅配 ☒電子的配信 ☐その他（ ）

1. 富山大学大学院 理工学研究部（工学） 遺伝情報工学研究室 教授 黒澤 信幸
2. KOTAIバイオテクノロジーズ株式会社 代表取締役 山下 和男

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2029年3月31日までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部部長 鈴木忠樹

研究内容の問い合わせ担当者：国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 感染病理部部長 鈴木忠樹

電話：03-5285-1111（代表）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

作成日：2026 年 2 月 2 日

第 1 版